

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 9日

住 所 埼玉県久喜市下早見1591

県内企業等の名称 株式会社河野解体工業

代表者役職 氏名 代表取締役 河野富美男

株式会社河野解体工業

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である[自社設備による廃棄物処理・資源リサイクルを互いに組み合わせ、新たな都市基盤構築を担う企業グループとして社会に貢献する]に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため社用車を順次環境配慮型車両にする。また、DX化を進め、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両導入割合:57%(4台/7台) ②平均燃費:18.42km/ ③コピー用紙使用量:111,500枚/年	<2030年に向けた指標> ①85%(6台/7台) ②21km/l ③2022年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①71%(5台/7台) ②20km/l ③2022年比 3%削減
社会	社会貢献活動として、彩の国ロードサポート活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 街の美化活動:3回/年 のべ18人参加	<2030年に向けた指標> ①11回/年 のべ66人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年 のべ36人参加
経済	取引先の拡大を図り、地域経済に貢献するため、社員教育の強化によって資格保持者の割合を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> ①一級土木施工管理技士:15.6%(5人/32人) ②二級土木施工管理技士:3.1%(1人/32人) ③解体工事施工技士:25%(8人/32人)	<2030年に向けた指標> ①25% ②12% ③34% <取組開始3年後に向けた指標> ①18% ②6% ③28%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。